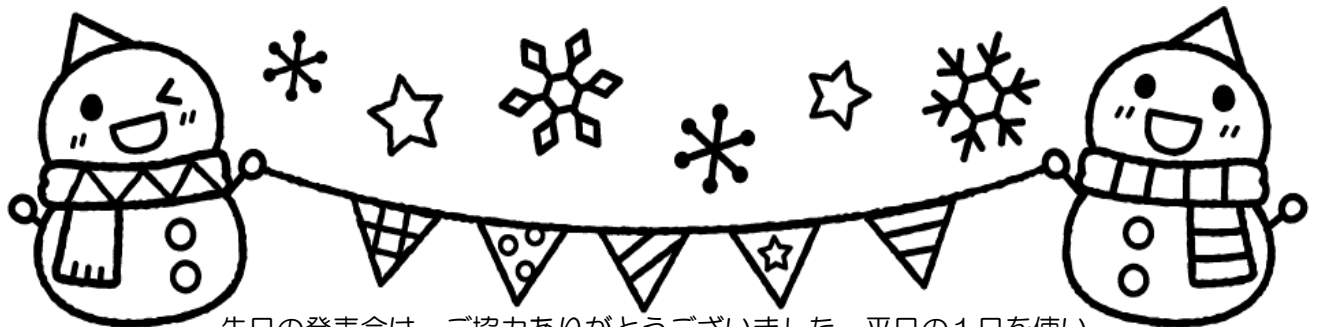


しみずっこ新聞

令和2年12月発行 第136号 清水学園付属幼稚園

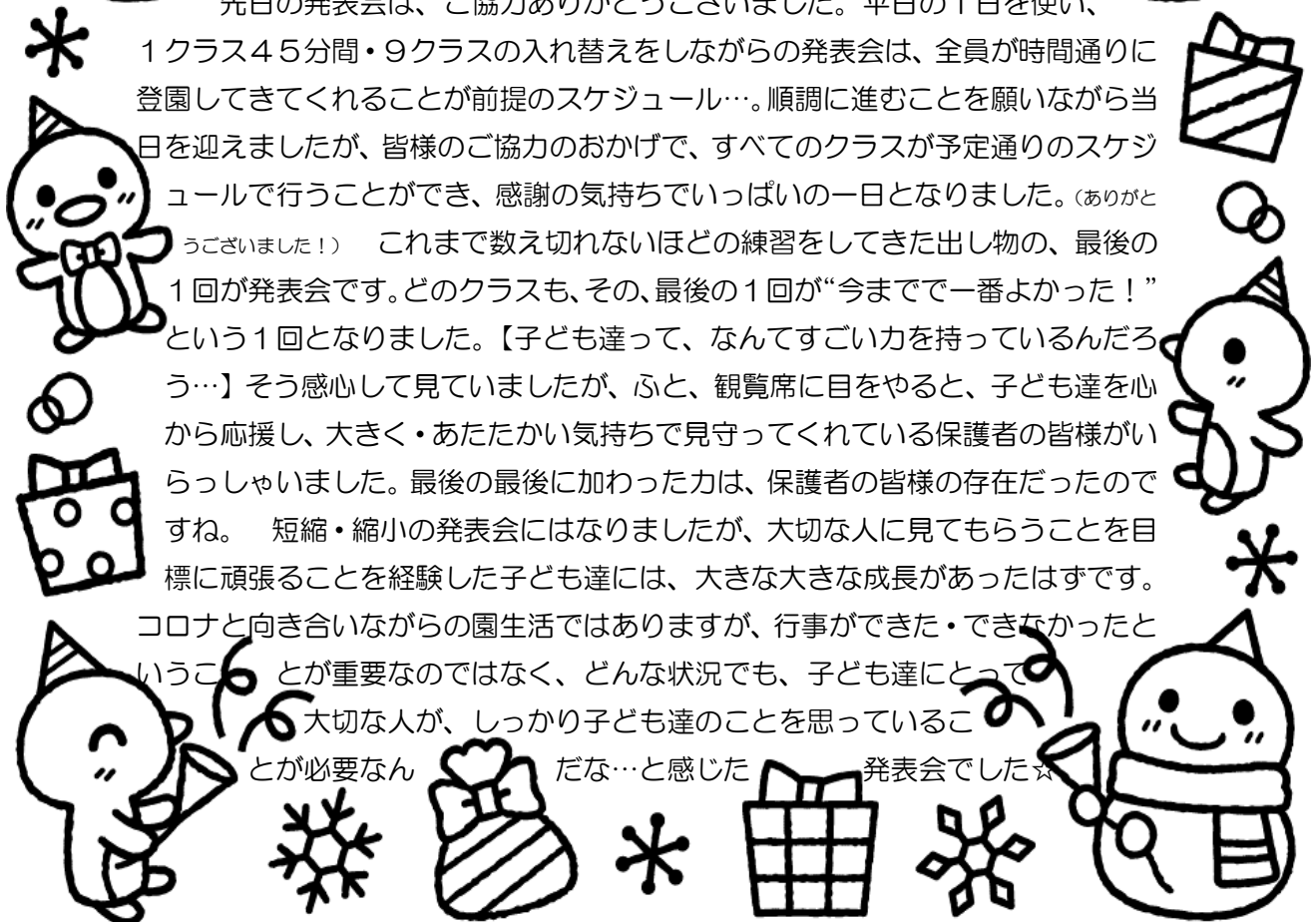
日本で新型コロナウイルス感染が確認されてから、約1年…。あの頃は、年の終わりのことなど考えられないほど、不安で仕方のない毎日をすごしておりましたが、なんとか、無事に、2020年の終わりまでやってくることができました。まだまだコロナの不安は続きますが、子ども達とともに【基本的なお約束を末永く続けていく大切さ】を身につけ、みんなでがんばっていきたいと思っています。



先日の発表会は、ご協力ありがとうございました。平日の1日を使い、

1クラス45分間・9クラスの入替えをしながらの発表会は、全員が時間通りに登園してきてくれることが前提のスケジュール…。順調に進むことを願いながら当日を迎えましたが、皆様のご協力のおかげで、すべてのクラスが予定通りのスケジュールで行うことができ、感謝の気持ちでいっぱいの一日となりました。(ありがとうございます!) これまで数え切れないほどの練習をしてきた出し物の、最後の1回が発表会です。どのクラスも、その、最後の1回が“今までで一番よかった!”という1回となりました。【子ども達って、なんてすごい力を持っているんだろう…】そう感心して見ていましたが、ふと、観覧席に目をやると、子ども達を心から応援し、大きく・あたたかい気持ちで見守ってくれている保護者の皆様がいっぱいいました。最後の最後に加わった力は、保護者の皆様の存在だったのですね。短縮・縮小の発表会にはなりましたが、大切な人に見てもらうことを目標に頑張ることを経験した子ども達には、大きな大きな成長があったはずで

すね。コロナと向き合いながらの園生活ではありますが、行事ができた・できなかったというところが重要なのではなく、どんな状況でも、子ども達にとって大切な人が、しっかり子ども達のことを思っていることが必要なんだな…と感じた発表会でした☆



☆お知らせ☆

今年度、6月から12月までの間に園児がかかった流行性の病気は…

溶連菌感染症	…	2名
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	…	3名
伝染性膿痂疹（とびひ）	…	6名



となっております。一番最近は、12月15日より年少組で『流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）』の子が1名おりました。例年、この時期に流行している『インフルエンザ』につきましては、今の時点では、かかった子はいませんでした。



☆エコキャップ運動報告 ☆



運動開始の平成20年9月からの総キャップ数は、**854,046個**になりました。クリスマスや年末年始には、飲み物の消費も多いことと思います。ぜひ、キャップの収集をお願いします。（キャップは必ずきれいに洗い、貼ってあるシールは、はがしてください）

書き損じはがきがありましたら、ぜひ、寄付してください！

「書き損じはがき・未使用の切手・テレホンカード」を募集します。

集まりました書き損じはがき等は、視聴覚障害者の方のための福祉事業に使われます。

年末の年賀状作りで書き損じ等が出ましたら、ぜひ、寄付してください。

締め切りは、“1月いっぱい”といたします。ご協力、お願いいたします。

（寄付についての詳しくは、先日配布いたしましたプリントをご覧ください）



☆ 年の瀬の訪れは、どこか気ぜわしいのがつきものですが、今年は、気ぜわしいとはどこか違う感じがしているのは、きっと、保護者の皆様も同じなのではないでしょうか？

『初詣は行ってもいいのかな？』『親戚を招いての新年会は開いてもいいの？』我が家では、そんな会話を何度となく繰り返しながら「でも、一応…いつも通りの準備をしようよ。」と話している所です。まっ、いろいろな気持ちはありますが、大変な1年をがんばってきた自分を大いにほめてやり、年末年始は少しゆっくりして、新しい年のスタートへ向かって行きたいと思います！ 【皆様…よいお年を☆】 富田